

新宿区議会だより

発行：新宿区議会

☎ (3209)1111 (代表) 〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号

ホームページアドレス: <http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/gikai/>

No. 243

平成22年(2010年)1月1日発行

今号の主な内容

- 区議会各会派 新年のあいさつ 2～3面
- 平成21年度上半期 政務調査費と議長交際費の支出状況 4面
- 平成21年度下半期 他都市からの視察・訪問 4面
- 区政のここを問う! 定例会での代表・一般質問 5～7面
- 委員会の活動状況 8面
- 陳情の審査結果 8面

あけましておめでとうございます。



新宿高層ビルと富士山

新年の
ごあいさつ



新宿区議会議長

深沢としさだ

あけましておめでとうございます。区民の皆様には幸多き年でありますよう心からお祈り申し上げます。

昨年は、信濃町保育園分園や富久さくら公園の開園、Weバス稼働などがありました。一方、未曾有の社会経済状況の中で時宜を得た「緊急経済・雇用対策」、「新型インフルエンザ対策」が実施されました。

また、政治においては、東京都議会議員選挙及び衆議院議員選挙が執行され、9月には政権交代がありました。

本年、区議会は、区民・議会・行政の三者で協働して検討を進めてきました(仮称)新宿区自治基本条例を、第3回区議会定例会での制定を目指し、まよめの検討をいたします。また、昨年実施しました「区議会に関するアンケート調査」の結果を踏まえ、更なる議会改革に向けた検討を行なっております。

経済の動向はデフレ懸念が強まり、区民生活や中小企業への影響が心配されます。区議会におきましては、区民生活を守るため、地域に根ざした様々な活動を積極的に展開していくと共に、区民に開かれた透明性の高い議会運営に、一所懸命努めてまいります。

何とぞ皆様の一層のご理解・ご鞭撻をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

トップニュース

今定例会で可決した 議案

戸塚特別出張所・地域センター新庁舎完成 2月オープン

今定例会では、区長提出議案と議員提出議案合わせて30件の議案が可決されました。

- 新宿区戸塚特別出張所は移転のため高田馬場一丁目から二丁目に位置が変わります。(2月22日)
- 東京都の難病患者等に係る医療費助成の対象疾病が追加変更され、新宿区心身障害者福祉手当の支給対象となる疾病も追加変更します。(間脳下垂体機能障害外10疾病)
- 補正予算

・新宿区父子家庭手当の支給及びシステム導入費用 (新宿区独自に児童扶養手当と同基準の手当を支給)	1,574万5千円
・都の待機児童解消補助制度新設に伴う認証保育所開設準備経費の増	1億1,250万円
・地球温暖化対策の推進(太陽光発電システム設置補助等)	4,300万円



戸塚特別出張所新庁舎

今定例会で
議決した
意見書 (要旨)

意見書の全文は区議会ホームページをご覧頂くか、議会事務局までご連絡ください。

子どもたちの生命を守るため、ヒブワクチン及び肺炎球菌ワクチンへの公費助成、定期接種化を求める意見書

細菌性髄膜炎は乳幼児に重い後遺症や、死亡を引き起こすが、ワクチン接種で予防可能です。Hib及び肺炎球菌ワクチンの定期接種化と安定供給を国会及び政府に求めました。

エコポイント制度並びにエコカー補助金の継続実施を求める意見書

省エネ家電の「エコポイント制度」と環境対応車への「エコカー補助制度」の目的は、第一に景気浮揚で、第二に環境負荷が少ない低炭素社会への転換です。来年度の継続を国会及び政府に求めました。

精神障害者の所得保障の拡充を求める意見書

精神障害者は身体や知的の障害者に比較し福祉施策が遅れています。心身障害者手当を精神障害者に適用拡大するため、国が財源措置するよう国会及び政府に求めました。

区長へ緊急申し入れ

区議会全会派により区長に対し、一歳から小学校6年生までの全ての子どもに新型インフルエンザワクチンの無料接種の実施を申し入れ、実現しました。



身近な政府・新宿区の自治を考えるつどい

新宿区自治基本条例検討連絡会議が開催する中間報告会にご参加を
1月30日(土)午後1時30分～4時
新宿コズミックセンター5階

真の「区民要望」に応える 政策立案で区政を推進します

新宿区議会公明党

新年明けましておめでと
うございます。

昨年より本年にかけて、わが国の景気は失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にあり、先行き不安を解消する見通しは立っていません。

このような中において、区民が政治を求める本場のニーズをつかみ、政策に反映させ実現していくことが求められ

ています。

区議会公明党も、今再び「大衆とともに」との立党精神で、全議員が現場を歩き対話を重ね、どこまでも現場第一主義で暮らしの最前線に飛び込み区民の側から、地域から政策を立案、発信してまいります。

本年も区民の皆さまのご期待に応えるべく全力で動き回ってまいります。



くまがい 澄子
4期
〒169-0071
戸塚町1-102
(3203)1892



とよしま 正雄
6期
〒160-0016
信濃町11
五十嵐ビル5A
(3353)8812



小畑 通夫
7期
〒169-0072
大久保2-29-3
(3209)3409



鈴木 ゆきえ
3期
〒160-0022
新宿1-6-8
中落合101
(3952)8354



有馬としろう
2期
〒161-0032
中落合2-12-26
クラスイート
中落合101
(3952)8354



野もとあきとし
1期
〒169-0073
百人町3-8-14
篠田方
(3368)5035



中村しんいち
1期
〒169-0072
大久保2-20-502
(3202)1474



赤羽 つや子
3期
〒161-0032
中落合1-21-3
(3366)0164



小松 政子
3期
〒162-0824
堀場町2-12-208
(3267)5113



住みよいまちの実現を 目指して取り組みます

自由民主党新宿区議会議員団

新年明けましておめでと
うございます。

わが国の経済情勢は依然として厳しい状況にあります。この影響は国や地方の財政にも及んでいます。しかし、新宿区はこれまでの健全財政の運用により一定の財政力を有しております。この財政力により平成22年度もこれまで通りの行政が可能です。

高齢者・少子化・商工業・防災・環境対策など取り組みべき課題は数多くありますが、その中でも特に、高齢者支援、子育て支援、教育の充実、中小企業・まちの安全対策などは力を入れて取り組まなければなりません。

われわれは、これらの施策の実現に本年も全力で取り組んでまいります。



宮坂 俊文
4期
〒161-0031
西落合1-25-15-301
(3951)9848



副幹事長
ひやま 真一
1期
〒169-0075
高田馬場3-23-1
YSKビル601号
(3366)3575



幹事長
おぐら 利彦
2期
〒160-0004
四谷1-3
(3353)9000



団長
桑原 公平
4期
〒160-0023
西新宿8-7-6
(3366)0071



吉住 はるお
1期
〒162-0838
細工町1-8
ウィラK2 302号室
(3260)3104



佐原 たけし
2期
〒169-0051
西早稲田1-18-15
ウェルハイツ
早稲田404
(3207)5271



下村 治生
2期
〒160-0021
歌舞伎町1-23-13
(3200)7181



深沢としさだ
2期
〒161-0032
中落合1-6-13
ニューハイツ
中落合405
(5983)3322

区民目線で具体的提案をし 区政を前に進めます

日本共産党新宿区議会議員団

新年あけましておめでと
うございます。

昨年は、自民・公明政権が終わり、新しい政権が誕生しました。構造改革の名で格差と貧困を拡大、国民を苦しめてきた政治に、国民がその手できっぱり牽引しました。

日本共産党は、良いことには賛成して前に進め、悪いことには反対して押しとどめる「建設的野党」として、国政

でも新宿区政でもしっかり役割を果たして参ります。

経済危機から暮らしと営業を守ることを、インフルエンザなど各種予防接種無料化で命と健康を守ること、保育園増設をはじめとする子育て支援等々、今年も区民の生活目線で具体的な提案をして区政を前に進めます。

本年もどうぞよろしくお願ひ致します。



副幹事長
近藤 なつ子
4期
〒162-0052
戸山1-16-16-310
090(4849)3227



副団長
田中のりひで
5期
〒161-0034
上落合1-1-15-302
(3362)6326



幹事長
沢田 あゆみ
4期
〒169-0051
西早稲田2-19-1
ライジングプラザ5A
(3341)0634



団長
阿部 早苗
3期
〒160-0022
新宿7-16-13
(3202)8622



川村のりあき
2期
〒161-0031
西落合1-32-18
090(9330)9004



あざみ 民栄
3期
〒162-0062
市谷加賀町2-6-1
市ヶ谷加賀町
アパートD-302
(3260)1456



雨宮 武彦
5期
〒160-0017
左門町12
(3341)0634



松ヶ谷まさお
8期
〒162-0801
山吹町333
カーネンセダ401号
(3269)0433

新年を迎えて

各会派あいさつ

「新政権」を支え、景気回復と 区民の暮らし向上に全力を尽します

民主党新宿区議会議員団

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

人類の課題は、地球環境の保全、地球温暖化ガスの削減です。日本全国で四ヶ所の巨大太陽光発電所建設が、世界に先駆けての電気自動車開発が進んでいます。これは、子孫のみならず生きとし生けるものへの義務です。

現在新宿区は区民・行政・議会一体で三十一万住民を中

心に、区に働き、学び活動する八万人と共に自治基本条例(新宿区憲法)策定に全力で取り組んでいます。

最後に、新自由主義の下で自らの生活や働く状況が「不安定」だと感じている人々の圧倒的支持で政権についた日本の「安定」を築き上げる事こそが支持に応える途と信じ、新年に誓います。



小野 きみ子
5期
〒161-0033
下落合4-9-17
(5982)3050



副幹事長
志田 雄一郎
3期
〒160-0007
荒木町10-17
サンライズビル
203
(3355)0546



幹事長
久保 合介
11期
〒162-0825
神楽坂6-16
(3260)0669



平間 のぶ
1期
〒169-0073
百人町2-5-1
エクセルシオール
新宿西戸山602
(3365)0103



おのけん一郎
1期
〒162-0056
若松町28-1
ジャングリ
早稲田503
(3208)4633



すえき 亮
1期
〒161-0033
下落合3-7-11
(3954)0365

「地域主権」を旗印に、 今年も頑張ります

新宿区議会無所属クラブ

明けましておめでとうござ
います。

今年も私たちが取り巻く諸状況は決して良い状況ではありません。また、急展開で良くなると思えません。自らの手で切り開く覚悟で、今年1年力を合わせて頑張りましょう。

今年、私達は「地域主権」に注目しています。戦後60余年、政党も含め、あまりに

も「中央集権」に慣れすぎてきました。

私達「無所属クラブ」は、地域から発信する会派として「議会」は新宿区民の代表として、結束して政策を練り上げ、行政を主導し、国や中央を動かしてゆく。「の信念のもとに、皆様と一緒に前進する決意です。

今年もどうぞよろしくお願ひ致します。



副幹事長
のつ たけし
3期
〒161-0033
下落合3-16-15
エタニティー
目白701
(3954)3573



幹事長
根本 二郎
6期
〒160-0022
新宿1-19-6-503
(3353)8059



えのき 秀隆
4期
〒161-0032
中落合4-6-11
(5983)8811



公職選挙法により、政治家は年賀状等のあいさつ状を出すことが禁じられています。また、選挙の有無に関わらず、政治家が選挙区内の人に寄附を行うことは、特定の場

合を除いて一切禁止されています。



平成22年 第1回 定例会のお知らせ

★2月22日から3月24日までの予定です。主な日程は、次のとおりです。

本会議 2月22日・25日・26日
3月24日
予算特別委員会 3月1日～3月12日
常任委員会 3月16日・17日
特別委員会 3月18日・19日

★ぜひ傍聴にいらしてください。
★手話通訳者または要約筆記者の配置もできます。事前に議会事務局(TEL5273-3534)までご連絡ください。
★本会議・予算特別委員会は、議会ホームページでインターネット中継(生中継と録画中継)を実施しています。ぜひご利用ください。

新宿区は「二番身近な政府」、 一層区民の声が届くよう努めます。

社会新宿区議会議員団



団長
山田 敏行
10期
〒160-0015
大京町26
野口ハウス604号
(3341)3074



幹事長
かわの 達男
5期
〒169-0075
高田馬場1-20-10-303
(3208)8340

一人でも出来る 一人だから出来る。 花マルもらえる新宿に 新宿区議会花マルクラブ



なす 雅之
2期
〒162-0851
弁天町87-203
(5261)8315



会派役職氏名	当選期数
住所	
電話番号	

◆議長・副議長

新宿区議会議長

深沢 としさだ

新宿区議会副議長

小松 政子

議案の概要と審議結果（賛成…○反対…×）

○21年第4回定例会（11月26日～12月7日）

議案名		概要	公明	自民	共産	民主	新無7	社会	花マル	議決結果	
区長提出議案 (27件)	予算 1件	平成21年度新宿区一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	改正・廃止 (12件)	新宿区特別出張所設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区立小滝橋いきがい館条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区立新宿リサイクル活動センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区長及び副区長の給料等及び旅費条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区行政委員会の委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区監査委員の給料等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区教育委員会教育長の給料等及び勤務等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	訴訟上の和解について	新宿区立戸塚地域センター等の建物(高田馬場2-18-1)に係る建物使用差止請求事件について和解する。	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設の指定管理者の指定について	指定管理者を指定する。新宿区立百人町高齢者在宅サービスセンター(百人町3-30-2)…社会福祉法人新宿区社会福祉事業団	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設の指定管理者の指定について	指定管理者を指定する。新宿区立東戸山高齢者在宅サービスセンター(戸山2-34-2)…社会福祉法人アゼリヤ会	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設の指定管理者の指定について	指定管理者を指定する。新宿区立新宿福祉作業所(戸山1-22-2)…社会福祉法人日本キリスト教奉仕団	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設の指定管理者の指定について	指定管理者を指定する。新宿区立高田馬場福祉作業所(百人町4-4-2)…社会福祉法人東京都知的障害者育成会	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設の指定管理者の指定について	指定管理者を指定する。新宿区立高田馬場シニア活動館(高田馬場3-39-29)…特定非営利活動法人ワークーズコープ	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設の指定管理者の指定について	指定管理者を指定する。新宿区立新宿地域交流館(新宿5-3-13) 新宿区立山吹町地域交流館(山吹町342) 新宿区立上落合地域交流館(上落合2-28-8)…生活協同組合・東京高齢協	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設の指定管理者の指定について	指定管理者を指定する。新宿区立北新宿地域交流館(北新宿2-3-7) 新宿区立北新宿第一児童館(北新宿2-3-7)…テンプスタッフ・ウィッシュ株式会社	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設の指定管理者の指定について	指定管理者を指定する。新宿区立高田馬場第一児童館(高田馬場3-39-29)…株式会社サクセスアカデミー	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設の指定管理者の指定について	指定管理者を指定する。新宿区立上落合児童館(上落合2-28-8)…テンプスタッフ・ウィッシュ株式会社	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設の指定管理者の指定について	指定管理者を指定する。新宿区立かわぐれريج(北新宿3-27-6)…社会福祉法人新宿区社会福祉事業団	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公の施設の指定管理者の指定について	指定管理者を指定する。新宿区立四谷図書館(内藤町87)…紀伊國屋書店・ヴィアックス共同事業体	○	○	×	○	○	×	○	○	可決
	公の施設の指定管理者の指定について	指定管理者を指定する。新宿区立角筈図書館(西新宿4-33-7)…新宿・としょかん・ひとづりグループ	○	○	×	○	○	×	○	○	可決
公の施設の指定管理者の指定について	指定管理者を指定する。新宿区立大久保図書館(大久保2-12-7)…紀伊國屋書店・ヴィアックス共同事業体	○	○	×	○	○	×	○	○	可決	
議員提出議案 (3件)	意見書(3件)	子どもたちの生命を守るため、ヒブワクチン及び肺炎球菌ワクチンへの公費助成、定期接種化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	エコポイント制度並びにエコカー補助金の継続実施を求める意見書	1面の意見書の要旨をご覧ください。	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	精神障害者の所得保障の拡充を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	可決

平成21年度上半期 政務調査費の収支報告をお知らせします

平成21年度上半期 政務調査費収支一覧（平成21年4月～9月）

単位（円）

会派名	会派人員	収入	支出							支出合計	主な使途
			調査研究費	研修費	会議費	資料費	広報費	事務費	人件費		
新宿区議会	9人	8,100,000	0	0	5,500	446,153	1,576,314	441,991	0	2,469,958	資料購入経費、広報紙発行経費など
自由民主党新宿区議会議員団	8人	7,800,000	574,739	2,000	0	477,786	2,088,647	1,230,259	2,010,000	6,383,431	調査研究交通費、資料購入経費、広報紙発行経費など
日本共産党新宿区議会議員団	8人	7,200,000	105,160	0	0	217,068	4,127,970	578,904	2,237,929	7,267,031	区政アンケート関連経費、資料購入経費、広報紙発行経費など
民主主義新宿区議会議員団	6人	5,400,000	425,229	39,320	14,152	119,410	2,661,110	392,174	562,600	4,213,995	調査研究交通費、資料購入経費、広報紙発行経費など
新宿区議会無所属クラブ	3人	2,700,000	50,924	82,353	0	0	1,022,676	208,887	0	1,364,840	調査研究交通費、資料購入経費、広報紙発行経費など
社団法人新宿区議会議員団	2人	1,800,000	157,440	120,200	0	26,199	891,885	397,845	0	1,593,569	調査研究交通費、資料購入経費、広報紙発行経費など
新宿区議会花マルクラブ	1人	900,000	13,190	30,000	0	13,820	248,935	389,717	40,000	735,662	研修会参加経費、資料購入経費、広報紙発行経費など
合計	37人	33,900,000	1,326,682	273,873	19,652	1,300,436	12,617,537	3,639,777	4,850,529	24,028,486	

○収入……月額15万円に会派の人数を乗じた金額です。（年度末又は改選の時点で、交付された政務調査費に残額が生じた場合は、区に返還します。）

※自由民主党新宿区議会議員団は、4～7月9人、8～9月8人です。

政務調査費は、次の使途に用いることはできません

- 1 政党活動、後援会活動、選挙運動、あるいは個人の利益のために要する経費としての支出。
- 2 日当（1日あたりの決まった手当て）としての支出。
- 3 寄付金、賛助会費等、公職選挙法に抵触するものへの支出。
- 4 交際費に要する経費への支出。（結婚式の祝い金、香料、見舞金等）

平成21年度 議長交際費支出状況を公表します

●議長交際費とは

（平成21年4月～9月）

単位（円）

議長が議会を代表して各種行事や接遇関係など対外的な活動をするために要する経費です。

●毎月の執行額については

平成16年度分から区議会ホームページで、ご覧になれます。

支出先	支出項目	会費		見舞い		弔慰		接遇		合計	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
町会		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域団体		3	18,000	0	0	0	0	0	0	3	18,000
商店会		1	10,000	0	0	0	0	0	0	1	10,000
各種関係団体		5	42,000	0	0	0	0	0	0	5	42,000
その他		1	2,000	0	0	1	10,000	0	0	2	12,000
合計		10	72,000	0	0	1	10,000	0	0	11	82,000



新宿中央公園ちびっこ広場

12月17日	11月17日	11月12日	11月10日	11月9日	11月6日	10月31日	10月22日	10月16・15日	9月10日	7月13日	視察日
杉並区	大阪府	徳島県	愛知県	大阪府	北海道	大阪府	沖縄県	福岡県	徳島県	愛知県	議会名
四谷子ども園	政治倫理条例	カーボンオフセット事業	ポータルネット	度基本構想・総合計画の策定	セッポンオフ	公園施設整備について（新宿中央公園）	景観まちづくり計画	障害者の就労支援／地域ネットワーク	伊那市とのCO2排出相殺	先進的施設（新宿中学校）	調査内容

他都市からの視察・訪問（平成21年7月～12月）

新宿区には、全国の自治体の議会（委員会・会派・議員）が施策調査のため視察に訪れています。

昨年7月発行の議会だよりで、平成21年前半（1月から6月まで）の視察・訪問状況についてお知らせしました。今回は21年後半分をお知らせします。



区政の
ことを問う

指定管理者制度について

新宿区議会無所属クラブ

代参質問



のづたけし

報窓口。②「患者の声相談窓口」や食品等安全連絡会を設置。

質問 ①指定管理者の評価は区民の満足度を第一の基準に。②

制度についての包括的な評価は。

答弁 ①サービスを総合的に評価。②効果的・効率的に公共

サービスを提供できる制度。

消費者行政について

質問 ①消費者庁への通報義務に事故情報の一元化を。②健康

等の分野は迅速な体制強化を。

答弁 ①消費生活センターを通



消費者事故情報など迅速に国に通報されます。

「事業仕分け」を新宿区でも
実施すべきだ

社会新宿区議会議員団

代参質問



山田敏行

政評価制度の仕組みを高め対応する。

質問 納税者が直接・間接に税金の使途に関与することこそ

「究極の住民参加」だ。区民の

目線を大切にしたい予算を創る観

点から、「事業仕分け」を実施

する必要がある。①「事業仕分

け」についての感想や評価は。

②「事業仕分け」の手法を、区

として執り入れるべきだ。

答弁 ①行政の透明性、効果

的・効率的な面では、一定の意

義がある。②考えていない。行



事業仕分けは究極の住民参加！

平成22年度予算編成について

自由民主党新宿区議会議員団

代参質問



ひやま真一

補正する等の確に対応していく。

介護事業について

質問 ①現時点で、平成22年度

の財源状況をどのようにみているのか。区税の収入見込みは。

②基金の取り崩し等は。③新政

権による事業の見直しについて

は地方自治体の財源に直接影響

すると思われる事業が色々ある

が、すでに影響がはつきりして

いる事業は。④今後影響が予想

される事業は。⑤現在進めてい

る予算編成への影響は。

答弁 ①区民税の大幅な減収を

予想。21年度に比べて区民所得

が減少し、区民税で10億円以上

の減収、たばこ税の減少傾向を

踏まえると区税で15億円以上の

収入減を見込み。②取り崩しは

21年度当初予算編成時、社会資

本等整備基金などの特定目的基

金で約94億円、財政調整基金で

約60億円と見込んでいたが、現

下の区民生活を支えることを第

一に、さらに基金の取り崩し額

を増やすなど、これまでに培っ

てきた財政対応力を有効に活用

し対応。③子ども手当が創設さ

れると新宿区児童手当の見直し

が必要。後期高齢者医療制度や

障害者自立支援法の廃止等につ

いても、利用者負担の軽減等、

福祉施策の見直しが必至。④現

時点では見直しの時期や内容が

明らかになっていないため現行

制度前提に作業を進める。⑤今

後国の方針を注視し、制度変

更等が明らかになり次第予算を

質問 ①現在、介護施設に入所

を希望し、待機を余儀なくされ

ている方はいるか。②その人数

は。③区が関係する施設の介護

職員の確保状況は。④今後の介

護職員の人員確保とその対策は。

答弁 ①いる。②1200名。③従前

ほど困難でないと聞いているが、

訪問介護は夜間や利用希望の多

い食事時間帯の人材確保が依然

として厳しい状況。④介護保険

サービス事業所に就労する意思

がある区民を対象にホームヘル

パー2級資格取得費用の助成事

業実施。区内事業所で働く介護

従事者の定着を図るため研修費

用助成や介護技術のスキルアッ

プを図る研修を実施。今後も効

果的な対策を検討し、良質な介

護人材の確保・定着を図る。

教育・ビジネスについて

質問 ①学校の経営力強化につ

ての環境づくりは十分と考えて

いるのか。②成果は上がってい

るか、その現状をどう考えてい

るのか。③教員の授業力の向上

は研修や情報化の充実だけで十

分なのか。授業力向上に自ら取

組める環境も重要ではないか。

答弁 ①校長の裁量で使用でき

る一定額の予算を確保。人的支

援として学校に1名以上、校長

の裁量で活用を工夫できる区費

講師を配置。②算数や英語の少

人数指導による確かな学力の育

成やビオトープを活用した環境

新型インフルエンザ対策と
子宮頸がん予防ワクチンについて

新宿区議会公明党

代参質問



鈴木ゆきえ

質問 ①新型インフルエンザ対

策について。(ア)子どもに対する

新型インフルエンザワクチン接

種費用の無料化に伴い、医療機

関との連携など、接種事務作業

の円滑な実施について区長の所

見は。(イ)速やかなワクチンの接

種には、保健所や学校を活用す

べきと考えるが。②子宮頸がん

予防ワクチンについて。(ア)子宮

頸がん予防のためのヒトパピロ

ーマウイルスワクチンについて、

効果など様々な情報を提供すべ

きでは。(イ)特に、11歳から14歳

の児童に対してワクチン接種の

助成制度が必要と思うが。

答弁 ①(ア)1歳から小学6年生

までの子どもに対する接種費用

は無料化し、医師会等の協力を

得て円滑な実施に努める。(イ)12

月中に2回、保健所等を活用し

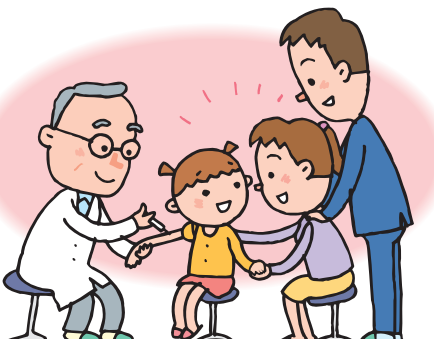
小学1年から3年生を対象に集

団的にワクチン接種を行う予定。

②(ア)ワクチン接種による効果や



一人一人としっかり向かい合う時間の確保を



新型インフル！ワクチン接種で安心だね！

借上型区立住宅の契約期間
満了に伴う対応について

質問 ①借上型区民住宅は入居

者の負担緩和のため、契約期間

満了後も一定期間、借上げを継

続するなどの対策が必要と考え

るが区長の所見は。②低所得者

向けの借上型区営住宅は、住宅

困窮者のセーフティネットとし

て契約期間満了後も引き続き借

り上げていくべきと考えるが。

答弁 ①契約期間満了後、居住継続が困難な場合も考えられるため、住宅まちづくり審議会の意見を伺い対応を検討する。②区営住宅は低所得者層の住宅セーフティネットとして、引き続き借り上げるなど対応を検討する。

高齢者の住宅問題について

質問 ①現状の民間賃貸住宅に住む高齢者の住環境について、区長はどう認識しているか。②

高齢者が住まいを確保するため民間活力を活かした経済的支援など、新たな施策の検討が必要と考えるが。③低所得者の高齢者向けの支援付き住宅について。(ア)墨田区の「ふるさと見荘を視察した感想は。(イ)区は「新宿モデル」といわれる支援付き住宅の構築に取り組みむべきと考えるが。

答弁 ①高齢者にとって必ずしも住みやすい環境ではないと認識している。②「高齢者円滑入居賃貸住宅」や「高齢者専用賃貸住宅」などの普及促進について検討を進める。③(ア)これからの支援のあり方」として一つの方向性を示すもので経営面からも注目に値するもの(イ)「ケア

付きすまい」は高齢期の新たなすまいの選択肢。住宅まちづくり審議会の意見を伺い検討する。

学校の多忙感、その改善策について

質問 ①学校の多忙な実態について。(ア)学校教師の多忙感についての要因は。(イ)学校のICT導入によりどう校務が軽減されるのか。②副校長の負担軽減のための対策はないのか。③教育委員会として積極的な取り組みを期待するが。

答弁 ①(ア)アンケート結果から保護者の多様なニーズへの対応、新たな教育課題や様々な事務処理等の増加が要因。(イ)児童生徒のデータ入力による様々な活用、教材研究や授業準備時間の軽減が期待できる。②今年度、試行的に小学校2校に非常勤職員を配置し効果が認められた。③学校現場が教育活動に専念できる環境を整えていく。

この他に「今後の税収動向と財政運営」「商店街の活性化」「保育園の待機児童対策」「在宅療養体制の整備促進」「地球温暖化防止への取り組み」「がん教育の推進」「連携教育の推進」について質問がありました。

公契約条例の制定を

日本共産党新宿区議会議員団 代多 質問

川村のりあき



質問 ①野田市の公契約条例制定や野田市長からの呼びかけをどう受け止めているか。②新宿区でも、パート職員の時給引き上げや学童クラブ業務委託先の

待遇改善、指定管理者への労働環境モニタリングなどの取組を進めてきたが、さらに踏み込んで公契約条例を制定すべき。③公契約条例の制定では、弁護士や社会保険労務士などの専門家、下請けや派遣労働者の実態を把握している労働組合等の関係者

を交えた検討組織の設置すべき。

答弁 ①適正な履行の確保、受託企業の労働条件が適正であることが重要と認識。国に公契約に関する法整備の重要性を認識させる点で意義。②今すぐ公契約条例を制定する考えはない。労働条件の確保は、自治体としてできることを指針で示す。③条例を制定する考えがないので検討組織を設置する考えはない。

セーフティネット対策の充実を

質問 仕事や住居を喪失した方への支援について、①(ア)10月から開始した住宅手当緊急特別措置事業の収入条件を改善すべき。申請の妨げは何か検証し、改善の方向を政府に提起していくべき。(イ)ハローワークでの「ワンストップサービス」の実施、年末年始の宿泊先の確保などの対策を国等へ要望すべき。②住ま

いのセーフティネットについて、区では「高齢者等入居支援事業」を行っているが更新料に加えて家賃の30%の保証金が必要で低所得者には重い負担である。(ア)社会福祉協議会や区が、NPOと提携するなど公的な保証の仕組みを検討すべき。(イ)都のオリピック基金400億を活用して都営住宅の建設を都に求めるとともに、区営住宅を増設する方向に転じるべき。(ウ)民間の賃貸住宅を低所得者が区内で借りるには、住宅費の負担の軽減が必要。低所得者に対する家賃助成を実施すべき。

答弁 ①(ア)現場で把握した制度上の問題点を、区から厚生労働省に直接申し入れを行うなど適宜対応。(イ)大規模宿泊施設の提



セーフティネットを充実してほしい

供を強く要望する。②(ア)適正に実施されている。現行制度を今後も続けて、住み替え促進協力店の拡大にも取り組む。(イ)都に働きかける考えはない。区営住宅を増設する考えはない。(ウ)低所得者層も対象に含んだ多様な経済的支援に取り組んでおり、家賃助成は実施する考えはない。

飯田橋駅周辺のまちづくりについて

質問 ①飯田橋交差点の歩道橋にエレベーターを設置するなどバリアフリー化することを検討するよう都に強く要求すべき。②都と新宿区、千代田区、文京区の三区が課題解決のための公的な協議会を立ち上げることが必要ではないか。

答弁 ①代替の横断施設が困難と認識。千代田区、文京区と連携し、バリアフリー化の実現を都に働きかける。②都やJR東日本の協力が必要。地元の見解を伺いながら、都と三区で情報交換し、今後の対応を検討。

この他「区内中小零細企業に対する支援策」「多文化共生と外国から来た子ども達への支援」「区立幼稚園の存続と充実」について質問がありました。

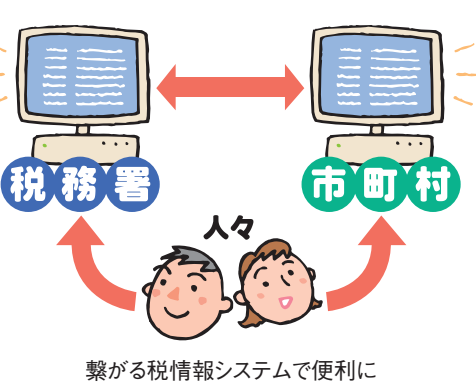
納税者が望む税金の使い道

民主党新宿区議会議員団 代多 質問



小野きみ子

質問 ①市川市の「住民税1%支援制度」誕生を知り以前にも質問したが、新宿区でも住民税の1%を納税者の意向に添った使い方が出来る仕組みを検討して欲しい。事業を指定して支援できれば納税意欲も高まる。②退職者が前年の収入を基に住民税を課税されると、収入激減の身には辛い。リストラなど早期退職者の苦労は計り知れない。そこで、新宿区は住民税を所得税のように収入のあった時点で引くことを考えて頂けないか。



答弁 ①税の使途は予算編成を通じ議会で審議決定される仕組みで、民主主義の基本と認識している。納税者の方のみが、一部とはいえ税の使途を決められるのは公平性の観点から慎重な検討が求められる。②生活への影響は認識している。滞納縮小のためにも現年課税を国に要望してきた。これには新たな年末

調整事務や申告等が生じ、税情報連携が必要と国と地方で検討している。今後も要望する。

行政無謬神話からの脱却を

質問 一度決めたらその後都合な事態が発生しても計画の見直しをしないのが役所の常識で「行政無謬の神話」といわれる。①行政が誤った決定をしたときそれを認める勇気があるか。②タヌキの森について審査した建築審査会とは何か。メンバーは誰が決めるのか。区の方針を認める人ばかり選んでいるのか。③他の審議会の委員は公募委員以外の人選はどうなっているのか。区民代表として、友好的区民」を選んでいるのでは。

答弁 ①真摯に受け止め、それを認めた上で説明責任を果たしていく。今後とも絶えず事業を検証する。②建築審査会は行政処分に対する審査請求の採決などを行う第三者の行政機関である。法律や建築等の各分野から委員5名を選任し、専門調査員1名を置く。公平公正で中立な立場から審理を行う。③審議会委員は学識経験者や関係団体の代表者、公募の区民など最もふさわしい方を選任する。

この他「教育課程特例校申請(英語教育の充実)」「契約」について質問がありました。



幼稚園でも、預かり保育・給食の実施を

新宿区議会花マルクラブ

代参質問



なす雅之

質問 ①幼稚園も学校と同じく、地域の財産・宝と考えるが如何か。②文京区等で実施しているが、新宿の区立幼稚園も預かり保育を実施すべきでは。③小学校併設を活かし、幼稚園児がランチルームで給食を食べられれば、良い経験になるのでは。



園児に小学校をより身近に

答弁 ①幼稚園も、地域の財産・宝である。②子ども園を展開する中で充実を図って行くべきと考える。③今後検討する。

一般質問



新無ク えのき秀隆

子どもを取り巻く環境について

質問 ①(ア)学校コンピュータの更新ではマイナスイ面も考慮し対応を。(イ)携帯電話使用方針の指導・啓発の徹底を。(ウ)メディア



社会 かわの達男

補助74号線、諏訪通りの拡幅工事、部分開通したが問題が

質問 ①8月に南側部分が完成。10%の急な勾配の危険な歩道が出現。車いすも安心できる歩道



自民 おぐら利彦

学校評価について

質問 ①外部評価者に対し情報提供や学校公開のあり方を「提供する」「公開する」だけでなくそのあり方を改善していくこと



公明 くまがい澄子

文化創造産業について

質問 ①文化創造産業の具体像は。②実態調査結果の感想は。③外部評価報告の結果は。④文化創造産業育成委員会のあり方



共産 田中のりひで

定住外国人高齢者等へ特別手当を

質問 定住外国人の無年金高齢者・障害者への福祉特別手当について①これまでどんな取組みをしてきたのか。国の動向を見



民主 志田雄一郎

染色業への支援について

質問 ①染色業が地場産業の一つであることは区民にさえ知られていない。現状と今後について。②新年賀詞交歓会や成人式



新無ク 根本二郎

外濠の桜の顕彰碑の建立について

質問 ①外濠一帯の桜は35年前東京飯田橋ライオンズクラブの方が植樹し寄附を受けたものである。以来清掃活動も行なわれ



自民 下村治生

ワークライフバランスと不妊治療について

質問 ①子育て支援の観点からのワークライフバランスの取組は。②東京都特定不妊治療費助



は。⑤産業会館の新たな可能性は。⑥インキュベーション施設は。

答弁 ①最終報告書提出に向け検討中。②今後の事業展開で活用。③指摘を踏まえ整理を検討。④22年度も引き続き開催。⑤管理形態についても検討。⑥シルバー人材センター跡地に確保。守るのではなく、自治体として取り組むべき。②この制度は23区の半数を超える区で実施している。区でも直ちに実施すべき。

答弁 ①引き続き実態の把握と早急の救済措置を国へ要望。②状況を勘案すれば、区でもこれ以上先送りしがたい段階と考える。等様々な機会に紹介しては。③区として後継者の育成支援を。

答弁 ①経営や後継者など課題があるが、新たな取組みもある。②「東京染ものがたり博物館」等で作品紹介等している。今後成人式での紹介等も。③他の自治体の取組み等を研究する。ている。植樹の経緯を調査し、顕彰する碑を建てるべきでは。

答弁 ①美しい自然と歴史を後世に継承していくことは大切なことと考える。桜の植樹活動を顕彰する碑については、外濠が国の史跡であることなどに配慮し設置への可能性を検討する。成の広報を。③新宿区独自の不妊治療費助成を検討しては。

答弁 ①企業向けセミナーによる啓発や情報誌等による周知等を行う。②区報やホームページなど積極的な情報提供を行う。③専門部会で意見を聞き、治療費助成の必要性を検討。



公明 野もとあきとし

福祉のまちづくりの促進について

質問 ①緊急通報システム・安否確認等の機器設置支援のあり方は。②消防署と締結した災害時に必要な情報の活用を。③福



共産 近藤なつ子

コミュニティバスの実施を

質問 コミュニティバスは23区中15区で運行している。①交通不便地域はないという姿勢ではなく、移動困難者の存在を前提



民主 すえき 亮

高齢者の見守りと遠距離介護について

質問 ①事業者と協力して子と離れて暮らす人の見守り体制を構築すべき。②遠距離介護する人が区内のボランティア活動で

施設等の配置や高齢者総合相談センターの人員増の基準は。

答弁 ①サービスの比較・分析を行いより良いものを導入。②各特別出張所へ備える。③要支援や要介護高齢者の状況や高齢化率等の情報をもとに施設の配置やセンターの人員増を行う。に支援策を講じるべき。②運行補助を出さない姿勢を改めるべき。③関東百人町線は、運行補助など本腰を入れて支援すべき。

答弁 ①高齢者や障害者等が外出しやすい施策は必要。②運行補助は適切ではない。③交通会議などで利用促進策等を協議。貯めたポイントを親が使えるようNPO法人と提携をしていくべき。

答弁 ①介護サービス等の事業者や民生委員等住民の協力で様々な見守りを行っている。②区内でも介護サービスに利用できないので難しいが、NPO法人の例など調査・研究する。

議員研修会を開催

テーマ「江戸末期・明治・大正の
新宿の庶民の生活と文化について」

11月25日に、新宿歴史博物館副館長の鈴木靖氏を招いて、「江戸末期・明治・大正の新宿の庶民の生活と文化」について、議員研修会を開催しました。

鈴木氏は、新宿区教育委員会や新宿歴史博物館で学芸員として、学術研究や、多くの展示会の企画、担当もされるなど、さまざまな分野で活躍されています。

講演では、江戸時代から続く伝統文化と生活として、「新宿の錦絵」と「近代新宿の左官たち」の2つの事例を取り上げて、わかりやすく丁寧な説明されました。

「新宿の錦絵」は、地域の人々が、地域の名所づくりのための情報媒体として活用した生活と密着した伝統文化であったこと、また、「近代新宿の左官たち」では、新宿に在住していた左官の人々が鋳絵や伝統技法を応用して近代建築彫刻を付けていたことなどが紹介されました。

その中で、伝統技術・文化が庶民の生活や産業に密着に関わっていたこと、近代化による技術革新の動きなどの外的要因により、終焉していったことなどがわかりました。最後に未来への視点として、生活や産業に基づく、技術・文化の重要性、技術革新と時代への適応の必要性についての話で、講演を締めくくりました。

参加した議員は、この研修で学んだことを、現在、策定に向けて検討作業を進めている(仮称)新宿区自治基本条例の中にも役立てていくとともに、新宿の歴史や文化について、これまで以上に関心を持ち、未来に引き継いでいくことの大切さを再認識するよい機会となりました。



会派略称：

公 明＝新宿区議会公明党

自 民＝自由民主党新宿区議会議員団

共 産＝日本共産党新宿区議会議員団

民 主＝民主党新宿区議会議員団

新無ク＝新宿区議会無所属クラブ

社 会＝社会新宿区議会議員団

花マル＝新宿区議会花マルクラブ

議員会の動き

昨年11月実施した各地での視察もお伝えします

訴訟上の和解など議案8件と陳情11件について質疑

総務区民委員会

●今定例会は、補正予算1件を含む議案8件と陳情11件を審査しました。議案については、全て全員賛成で可決されました。118号議案訴訟上の和解については、採決の前に、戸塚地域センター多目的ホールの葬儀利用に関して質疑が出された意見を充分踏まえ、区民の皆さんに大いに利用していただける施設となるよう柔軟な管理運営に努めるよう委員長から発言がありました。

●新規の、「区政の監査に関する陳情」については、「趣旨は理解できるが議会として現在も取組んでいる」等の意見があり、審

1才から小6までの新型インフルエ

福祉健康委員会

●福祉健康委員会は、補正予算など計13本の区長提出議案を審査しました。補正予算には生活保護費が大幅に増加していることへの対応や、新宿区独自の父子家庭手当を来年1月から実施するための予算が含まれており、全会一致で採択しました。

●陳情は平成19年から継続となっていた「定住外国人高齢者・障害者に対する福祉特別手当に関する陳情」は採択し、新たに付託された「生活保護の「老齢加算」復活に関する陳情」は継続としま

出前講演などソフト面でも取り組みを進めている。室蘭市では国の制度である地域再生計画を活用し

新宿区立新宿リサイクル活動センター条例の改正など議案3件を審議

環境建設委員会

●条例改正など議案3件について議論

今定例会では、「新宿区立新宿リサイクル活動センター条例の一部を改正する条例」など議案3件と、新しく提出された2件の陳情を含む34件の陳情の審査及び3件の報告を受け質疑を行いました。

●地方都市視察
当委員会では、平成21年11月4日～6日に岩手県盛岡市と岩手県葛巻町

牛込地区学校適正化配置（江戸川小・津久戸小の統廃合）について議論

文教委員会

●今定例会では、第2回定例会で指定管理者制度導入が決定された、四谷角筈、大久保図書館それぞれに団体が選定され、指定を行った議案が提出されました。すでに指定管理者になっている新宿中町、戸山図書館の現状も確認しながら賛成多数で可決しました。

●報告事項として「新中央図書館等の検討経過について」がありました。郵送、来館者、ヒアリングのアンケート調査の実施を通して、図書館に対する多数の区民の意見が集約されています。

最近の火災事例を質疑。災害時要援護者対策を策定中！

防災等安全対策特別委員会

本定例会では当委員会に対する新たな条例、補正予算、陳情等の提出はありませんでした。

- 報告では、
- ①区内火災（富久町）について
 - ②高円寺南の飲食店火災を受けて、区内重点地域の雑居ビル一斉点検について
 - ③集中豪雨による水害対策（道路・公園）の進展状況について
 - ④区立大久保公園改修計画と工事について

条例に盛り込むべき事項を引続き検討

自治・地方分権特別委員会

仮称「新宿区自治基本条例」の制定に向け、条例に盛り込むべき事項の議会案について引き続き検討を進めました。

「区民」「区民の権利と責務」「地域自治の推進」など用語の定義を、さらに精査しました。

また11月9日出された「地方分権改革推進委員会」の第4次勧告の答申について、説明を受け質

「第29次地方制度調査会答申、今後の基礎自治体及び監査・議会制度のあり方」について、報告を受け質疑

議会・行政改革特別委員会

第29次地方制度調査会は、平成19年7月から平成21年7月まで開かれ、「今後の基礎自治体及び監査・議会制度のあり方に関する答申」を出しました。「議会制度のあり方」では、

第1、議会の団体意志決定機能や監視機能の向上策として、議決事件の

「議会の監視機能を強めるために実地検査を出来るようにすべきではないか」、「住民訴訟と議会の議決との関係を明らかにすることが必要ではないか」、「勤労者について、立候補を容易にすることや兼職の禁止等の緩和をどうするか」議会活動が

皆様から託された 請願・陳情の審査結果

採択としたもの 1件

福祉健康委員会

□定住外国人高齢者・障害者に対する福祉特別手当に関する陳情

継続審査としたもの 71件

（新たに提出された5件のみ記載）

総務区民委員会

□改正賃金業法の早期完全施行等を求める意見書を政府等に提出することについての陳情

福祉健康委員会

□生活保護の「老齢加算」復活に関する陳情

環境建設委員会

□（仮称）市谷加賀町計画「建設計画に関する陳情

文教委員会

□江戸川小・津久戸小の統廃合に関する陳情

審査未了となったもの 2件

総務区民委員会

□区政の監査に関する陳情

□環境建設委員会

□資源循環に関する陳情

会派の役職変更

新宿区議会公明党（平成21年11月17日付け）

幹事長：有馬 としろう

民主党新宿区議会議員団（平成21年11月26日付け）

副幹事長：志田 雄一郎

あとがき

明けましておめでとうございます。

謹んで区民のみなさまのご多幸とご健康をお祈り申し上げます。

今年も区議会の情報をわかりやすくお伝えし、議会を身近に感じていただけるような紙面づくりに努力してまいります。ご意見・ご感想をお寄せください。

編集委員 深沢としさだ
小松 政子
有馬としろう
佐原 たけし
沢田 あゆみ
小野 きみ子
根本 二郎